

## 第705回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1 屯田・茨戸通整備事業 [札幌市]

…………… 北海道札幌市

- ・主要道道札幌北広島環状線の一部区間をなす屯田・茨戸通は、札幌市北区の屯田町と東茨戸1条1丁目を結ぶ延長約4,450mの主要幹線道路であり、平成18年3月に都市計画決定されている。
- ・平成22年3月に策定された道央都市圏の都市交通マスタープランにおいても、骨格道路網を構成する連携道路として位置づけられ、道央都市圏内の産業連携軸機能を担うこととされている。
- ・こうしたことから、主要道道札幌北広島環状線の未整備区間となっている屯田・茨戸通について、着実な整備を行い、道央都市圏全体における将来の交流・連携を支えることが可能となるよう、西茨戸工区及び屯田東工区に引き続き、平成27年から屯田西工区の事業に着手している。



### 2 高規格道路日高自動車道 [北海道開発局]

…………… 北海道新冠郡新冠町

- ・広域分散型社会を形成している北海道において、食・観光等の基幹産業を支えるとともに、国土の強靱性を確保し、地域間の連携強化を図るため、高規格道路ネットワークの整備を推進している。
- ・日高自動車道は、苫小牧市から浦河町を結ぶ自動車専用道路で、高速ネットワークの拡充による近隣都市間の連携機能を図り、地域間交流の活性化及び国際拠点港湾苫小牧港、拠点空港新千歳空港等への物流の効率化等の支援を目的とした事業である。
- ・本事業は、昭和63年度に着手し、平成10年に苫小牧東IC～厚真IC間、平成15年に厚真IC～鶴川IC間、平成18年に鶴川IC～日高富川IC間、平成24年に日高富川IC～日高門別IC間、平成30年に日高門別IC～日高厚賀ICが開通しており、その先の区間についても、早期の開通に向けて順次整備を進めている。



### 3 北海道ボールパーク Fビレッジ [北海道北広島市]

…………… 北海道北広島市

- ・北広島市には、居住、観光、ビジネスにおける交通利便性と豊かな自然の中での暮らしが共存するポテンシャルがある一方で、急速な少子高齢化、人口減少による活力低下や、地区の分散と都市機能の不足、流出が現状課題として生じる。
- ・未整備公園をきっかけとした官民連携プロジェクトとしてボールパークを整備することで、北広島市のアイデンティティを高め、未来の担い手となる居住者や企業立地を促進しながら、持続的な都市経営と社会課題の解決を図る地方都市の再生モデルを実現することを、北広島市のボールパーク構想と位置づけ、推進を図っていく。



※「北海道ボールパーク Fビレッジ」は、車窓見学となります（バスを下車しての視察は行いません）